

2018年(平成30年)  
7月17日発行  
発行者:県立加茂高校PTA  
編集:広報部

\*6ページは定時制のページです。



入学式

対面式

PTA役員紹介(PTA総会)

「あなたに会えてよかったです」と笑顔で言い合えるって最高です。  
「ありがとう」と素直に言える人になってくれたらうれしいです。  
「やるか、やらないか」を考えるより思い切って行動したとき、自分が本当にやりたい事が見えてくる。  
「よっしゃやってみるか」と行動できる人って最高です。  
夢(む)とにかく大きな夢を持とう、ただひたすら自分の夢に向かって突き進もう。己を信じ最後までやり遂げる人になってほしい。夢が叶つて「加茂高校に入つてよかったです」と自信を持って言える加茂高生って最高です。

(副会長 肥田 彰吾)

「縁・恩・創・夢」  
縁(えん)新しい友人との出会いにワクワクし、緊張感の中新しい師に出会い、毎日が新鮮でいることでしょう。加茂高生として、人として成長して行く姿を楽しめています。学校生活の中でかけがえの無い良き友との出会いがありますように。

「あなたに会えてよかったです」と笑顔で言い合えるって最高です。  
恩(おん)家庭、学校、地域の支えのお陰で、加茂高校で学ぶ事ができます。当たり前ではないことに気づくことは難しいですが、家族友人お互い様で感謝ができる人になってくれたらうれしいです。

## 加茂高春秋

## PTA役員紹介

会長 日比野 宅芳  
副会長 森下 稔恵  
副会長 今井 省吾  
副会長 肥田 彰吾  
会計 堀田 遠藤  
会計 遠藤 文岳  
会計 一夫  
会計 達也

一年学年委員長 柏原みゆき  
研修部長 岩井和香代  
二年学年委員長 水野 敬子  
広報部長 小栗 幸恵  
三年学年委員長 可児真由美  
進路学習部長 山口 博子  
役員選考委員長 井戸 伸



PTA会長 日比野 宅芳

本年度PTA会長を務めさせていただきまます。子ども達が充実した学校生活が送れるよう先生方と協力して活動をしていきたいと考えております。何卒ご協力いただきますようお願いいたします。

4月に入り、PTA総会や会議などで学校へ出向く機会が何度ありました。その際にすぐ違う生徒からは、「おはようござります」「こんにちは!」と元気のよい挨拶をいただきました。加茂高校の元気の良さを改めて感じとてもうれしく思いました。

加茂高校には伝統的な自由な雰囲気があります。その自由は何をやっても良い自由ではありません。加茂高祭での発想力や企画力、部活動での自主性など

など、責任と実行力のある自冶能力であると感じます。「自由とは「自分で決められる」とことです。子ども達は今、先生方の熱心で情熱的な指導を受けながら、学業や部活動を通じて自分の目標、自分の進むべき道などを自分で決める」ための判断材料をたくさん吸収している真っ只中であります。たくさん学び、たくさんの成功体験、失敗体験など多くの経験をして、しっかりととした将来設計ができるようになつてほしいと思います。

そんな一生懸命な子ども達を、学校の先生方や地域の方々の力を借りしながら、「自分で決められる」人に育てていきましょう。

本年度も様々な学校行事、部活動がたくさんあります。ぜひ、学校へ足を運んでいただき子ども達の成長を楽しみましょう。

この創立から70年となる節目の年を迎えるにあたり、現在、今秋の「創立70周年記念式典」に向けて同窓会の方々とその準備を進めていっています。そのような中、本校卒業生の北川悦吏子さん作の連続テレビ小説「半分、青い」が放送され、現加茂高校の校舎が幾度もテレビに映り、多くの同窓生が高校時代を懐かしんでおられるのではないかでしょう。生徒にとっても、創立70年

## よりよしPTA活動を目指して

## 伝統ある加茂高校に赴任して



校長 藤掛 賀津博

この4月にわたり多くの先輩方が培い、常に新しいことに挑戦してきた中で築き上げてきたものです。もう40年以上前からなると思いますが、校門と下足箱前に「挑戦」の文字板が設置されています。毎日、生徒が登下校時に目にする「挑戦」は、加茂高生よる伝統に胡坐をかくことなく、常に前に進め、失敗を恐れるな、と示してくれているのではないでしょうか。

生徒の皆さんには、大切な青春時代を過ごす伝統ある加茂高校での生活を満喫するとともに、自己の夢や目標の実現に向けて、失敗を恐れることなく、何事にも「挑戦」する気概をもつて、自らの人生を切り拓いていってほしいと思っています。

そして、加茂高校の良き伝統が次に10年、20年へと脈々と受け継がれていくことを期待しています。

## 「加茂高校創立70周年記念式典」のお知らせ

1 開催日	平成30年10月14日(日)
予備日	10月21日(日)
2 式典会場	加茂高校体育館
3 記念式典	10時～11時
4 記念講演	11時10分～(60分～90分)
5 記念誌発行	(本校55年卒業) 北川悦吏子氏
6 マイクロバス購入(H25年)	平成30年9月30日(日)、本校グラウンドにおいて、県立岐阜商業高校野球部を招待し、本校野球部との記念試合を開催。
7 同窓会館の改修	オブジェ設置：記念樹であつた桜の木の廻材を利用。

詳細は加茂高同窓会ホームページをご覧ください。  
<http://www.kamoko-dousoukai.com/>

## 担任学年主任等紹介

前列：正担任 後列：副担任 ○：学年主任



## 1年生学年団



## 2年生学年団



## 3年生学年団



## 事務・担任以外の職員

## 前へ

1年生はまだ新しい制服を着て、新たな環境で、新たな仲間と一緒に日々を送っていると思っています。

「一日一日を一度とない一日とどうえて、充実した日々となるよう大切に過ごしてください。」

「現状を継続しようと思つたらダメ。維持しているつもりでも、それは衰退しているんです。」

これは先日、プロ野球で大記録を達成したある打者の言葉です。自分の可能性を高めるため、様々なことにチャレンジして前に進んでください。

## Step Up

高校生活に慣れるのに必死だった1年が終わり、2年生になつた皆さん。ここからが本当の意味での頑張りがころです。部活動や生徒会活動を中心となり、進路実現のために学習面でも攻めの姿勢が求められます。毎日の積み重ねの先に夢の実現はあります。今日一日を大切に、今できることを精一杯やり遂げましょう。

今の自分から一つずつステップアップして、なりたい自分に近づいていきましょう。我々も全力で皆さんを応援します。

## 克つ！

いよいよ3年生。自分の目標を達成させる学年です。生活のリズムを崩さず、地道にやるべきことがあれば、それは他の何物でもなく自分の目標に向け「必ず達成してやる」という強い心で取り組んでほしいと思います。

一年後、生徒諸君が自信に満ちた姿で加茂高校を卒業できるよう、生徒と家庭、そして学校が一丸となり頑張りましょう。

部活名	講師名	部活名	講師名
筋上競技道道選	杉山 吉川	吹奏樂	猪木 青井
柔道道選	酒井 佐藤	美術	田之本 (渡辺昌)
剣道道選	長屋 瓜田	演書	横山 (市村) [山内]
弓道道選	井上 林 高木	劇道	鹿島 (高木) [鈴木西]
野球道選	土井 吉田 (中島)	自然科学	木澤 河田
卓球道選	河合 安江酒	放送	市村 (横山)
バスケットボール道選	山中 青木 (高野)	パソコン	石井 渡辺昌 (岸)
バレーボール道選	澤田 (高野)	新聞	出川 天池光広
バレーボール道選	出川 天池光広	図書	門 小島知
サッカー道選	座間 安田 (小林)	四輪・特機	四輪・特機 渡辺泰
ラグビー道選	矢崎 矢崎 (小林)	手話	手話 後藤 (武山)
テニス道選	木村 大原	コーラス	山田千 小島礼 (武蔵)
ボート道選	白井 小林	茶華道 (好会)	木村 (柳井)
ソフトボール道選	古田 羽中田 水口 田中		
	山本 中島 (赤堺)		

( ) : 講師

5月15日晴天の下、  
球技大会が行われました。

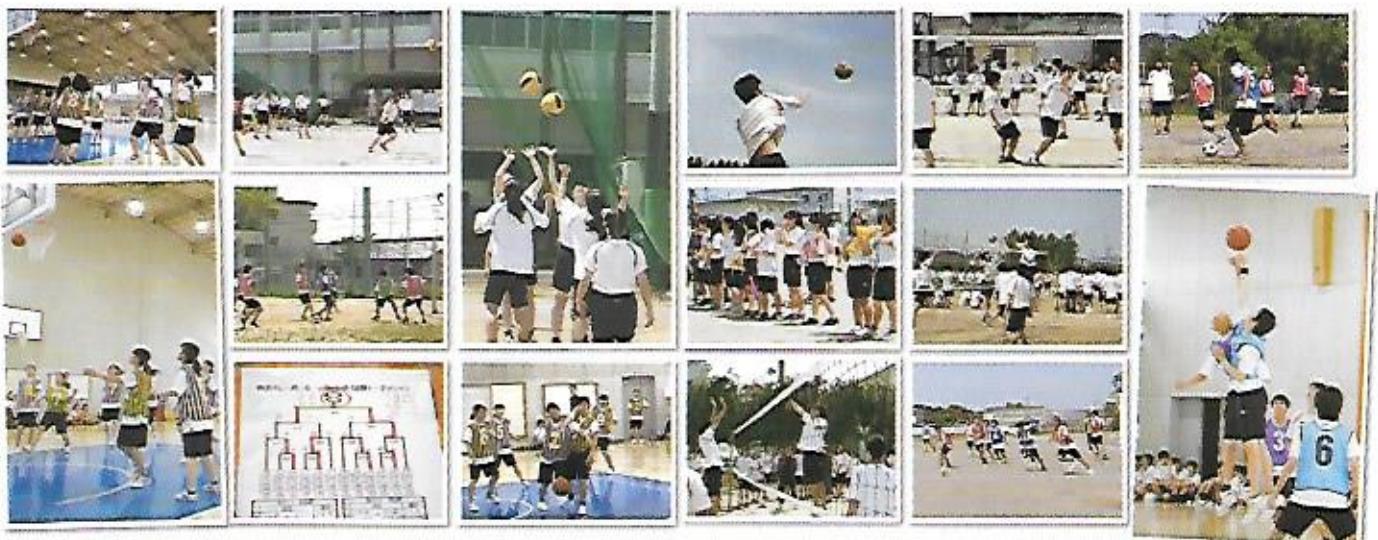
1年生は初めての球技大会で先輩達に立ち向かおうとし、  
2年生は去年の経験からか少し余裕が見られ、  
3年生は絶対勝つぞという熱気が伝わりました。  
どの子も真剣に明るく元気に球技に取り組み、  
いいプレーにはみんなで喜び合う姿が見られました。  
声を掛け合いとても活気あふれる球技大会でした。  
自分の子どもの様子を見ることもでき良い経験でした。

(広報委員 R・S)



#### ■成績結果

	優勝	準優勝	3位
バレーボール(男子)	3-6A	3-2A	3-7A、3-5B
(女子)	3-2A	2-1A	3-4A、1-2A
バスケットボール(男子)	3-6A	3-4A	3-7A、1-4A
(女子)	3-4A	2-2A	2-1A、1-4A
サッカー(男子)	3-6	3-5	3-7、2-6
ドッジボール(女子)	3-1A	3-2A	3-8A、3-3A



5月15日  
(火)

# 球技大会



球技大会当日は、夏日。

校内に入ると暑さも吹き飛ばすような

元気な声が聞こえてきました。

グラウンドに入ると、色とりどりのメガホン、

先輩のプレーを見る眼差し、仲間同士の声掛け、励まし合い、

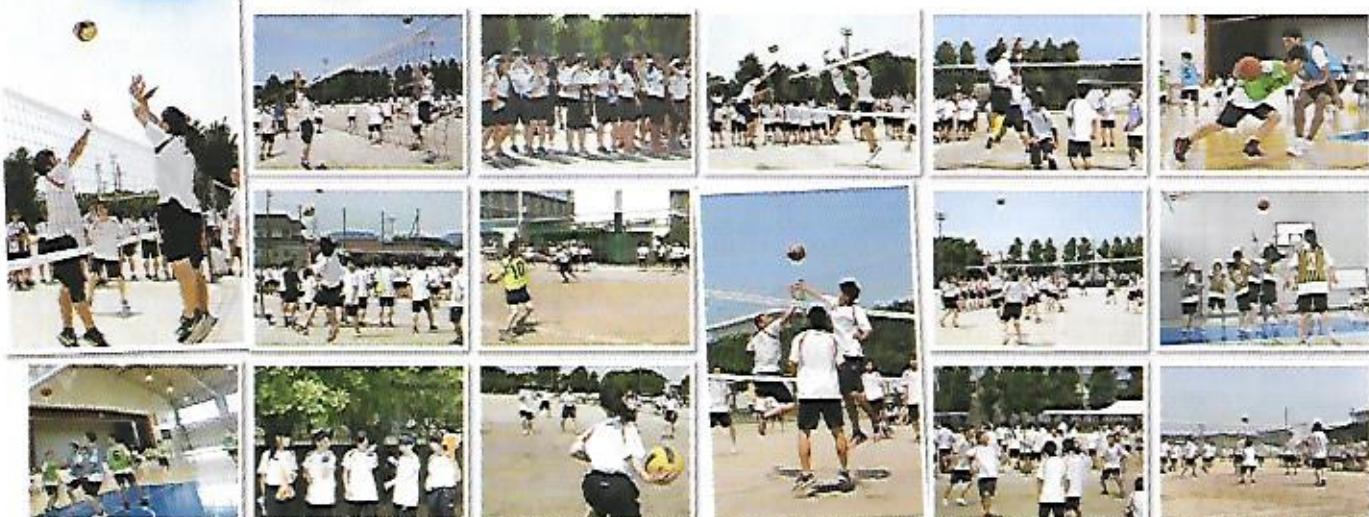
応援、戦う姿、どれを見ても懸命で眩しかったです。

広報として上手く写真が撮れるか不安でしたが、

夢中になって撮っていました。貴重な経験になりました。

文化祭、体育祭も皆さんの輝く姿を楽しみにしています。

(広報委員 M・M)





## 部活動報告



<b>全国高校選抜ボート大会</b>	<b>出場</b>	<b>5位入賞</b>	男子舵手付きクオドルブル（松川、七野、水野、安江、長谷川）
		<b>10位</b>	女子舵手付きクオドルブル（日比野真奈、稻村、田原、高野、宮田）
<b>全国高校選抜ソフトボール大会</b>	<b>出場</b>		<b>男子ソフトボール部</b>
<b>全国高校総体</b>	<b>出場権獲得</b>	<b>ボート部</b>	女子舵手付きクオドルブル（日比野真奈、稻村、田原、高野、宮田）

県高校総体地区予選		県大会出場	
2回戦	本校×可児	(4 / 28)	5 / 3
準決勝	本校×武義	28 - 29	68 - 67
決勝	本校×可児工業	45 - 47	53 - 49
	地元で県大会出場	69 - 81	
県高校総体地区予選		県大会出場	
1回戦	本校×郡那		
準決勝	本校×郡那		
決勝	本校×郡那		
	地元で県大会出場		
県高校総体地区予選		県大会出場	
1回戦	本校×郡那		
準決勝	本校×郡那		
決勝	本校×郡那		
	地元で県大会出場		
▼バスケットボール部(女子)		県大会出場	
県高校総体地区予選		県大会出場	
1回戦	本校×郡那	(4 / 28)	5 / 3
2回戦	本校×美濃加茂	29 - 27	67 - 61
5位決定戦		69 - 23	
1試合目	本校×閑		
2試合目	本校×可児	34 - 31	41 - 51
県高校総体(5 / 19)	地区6位で県大会出場	64 - 51	
1回戦	本校×岐阜県総合	36 - 106	
▼バレー部(男子)		県大会出場	
スプリングチャレンジカップⅡ部		県大会出場	
1回戦	本校×鶴賀	(4 / 29)	5 / 3
2回戦	本校×加納	21 - 0	
準決勝	本校×岐阜農林	2 - 1	
県高校総体地区予選(5 / 5)	II 部 第3位		
1回戦	本校×郡上北	1 - 2	
2回戦	本校×コクヒン	1 - 2	
代表決定戦			
1回戦	本校×美濃加茂	1 - 2	
▼バレー・ボーラー部(女子)		県大会出場	
スプリングチャレンジカップⅡ部		県大会出場	
1回戦	本校×郡那	(4 / 29)	5 / 3
2回戦	本校×大垣南	2 - 0	
決勝戦	本校×東濃工業	1 - 2	
県高校総体地区予選(5 / 5)	II 部 第3位		
1回戦	本校×郡那	2 - 0	
準決勝	本校×大垣南	2 - 1	
決勝戦	本校×東濃工業	0 - 1	
	II 部 第3位		
県大会出場			
県大会出場			

県高校総体兼全国東海地区選手権	1回戦 本校×駿河	2回戦 本校×長崎
男子団体	(5) 19・26	0-2 0-0
1回戦 本校×駿河	2-3	
個人 川上	1回戦敗退	
女子団体	清水	
2回戦 本校×郡上	0-4	
個人 駿河	1回戦敗退	
団体 女子	2回戦敗退	
個人 男子	1回戦敗退	
団体 女子	1回戦敗退	
個人 男子	1回戦敗退	
団体 女子	1回戦敗退	
▼卓球部		
県高校総体駿河地区選手権		
中濃地区卓球大会		
個人 女子	(4) 29・30・5・6	
団体 女子	4位	
個人 男子	準優勝	
団体 女子	長瀬 县大会出場	
個人 男子	福井、矢藤組 县大会出場	
団体 女子	女子ダブルス 福井、矢藤組 县大会出場	
男子団体	県高校総体(5・12・13・20)	
1回戦 本校×堺大	2-3	
女子団体		
2回戦 本校×駿河	4-1	
3回戦 本校×駿河高専	1-3	
男子シングルス 1名	1回戦敗退	
女子シングルス 1名	3回戦進出	
ダブルス 1組	2回戦進出	
▼ラグビー部		
県高校総体兼東海地区選手権		
1回戦 加茂・その他合同B×駿河高専		
2回戦 // ×駿河高専		

3位決勝戦	II	×開港工 ×音楽隊
		28-26
		3位
準決勝	II	43-28
▼野球部		
香川県中高生地区高校野球大会		
リーグ戦	本校×東進実業 3-24 本校×八百津 24-27 本校×加茂園林 1-10 本校×高山西 2-4	27-29
男子個人	決勝トーナメント	1-8
予選	1回戦 2回戦 長谷部、中島 上村、安江、横山、今井、柳田 女子個人 スイス式トーナメント 2勝 0勝	井口 藤原 山田 凌駿
▼新聞部	「相模新聞」第14号	(5)(13)
▼吹奏楽部	定期演奏会 可児市文化創造センター	(5)(5)
▼コーラス部	III-IIローブ Carter 女子合唱部 (3) 24	
岐阜県青少年美術展 写真の部	入選 塚本、田中	

# 社会の一員として

進路指導部長 瓜田 裕哉

学校生活の中で、生徒達は時々「生徒指導の先生」「進路指導の先生」「学校行事の先生」などと呼ばれます。確かに便宜上学校での教員の仕事は校務分掌になっていますが、どの分野も独立したものではなく、互いに関連をもっています。また、どの教員も進路指導・生徒指導（生活指導）・学校行事にかかわっているのですが、ここでは、進路指導の立場から、このことについて考えてみたいと思います。

進路指導と言つて、どの大学に進学するか、どの専門学校を選ぶかといった出口にのみ、意識が向けられがちですが、実際にはその先が大切だと思います。社会に出で、どんな立場で活躍するのか、何を自分の生業として生きていくのか。社会に対しどんな貢献ができるのかなどです。しかし、高校3年間の中ではそこまできちんと考へ及ぶことはありません。したがつて、まず高校生活の3年間で身に付けるべきことは、どんな状況に置かれても、そのことに対応してきちんと対応できる力を付けておくことではないでしょうか。

R・総合学習、学校行事などの生徒同士の関わり合いの場が重要な役割を果たすことになります。勿論、家庭生活を含めた普段の生活は大切にしなければなりません。生活指導・進路指導・特別活動のすべてを大切にしてバランスの良い生徒にして次のステージに送り出してあげたいと思います。

ここで、加茂高校の昨年度の進路状況についてまとめたいと思います。国公立大学は新卒生（現役生）52名、過年度卒業生（浪人生）4名、合わせて56名が合格しました。地元志向が強く、なかなか自宅から通学できる大学を選択する生徒も多く、結果的に苦戦する生徒が多かったようです。また、私立大学にかかる知識が豊富であつたり、シヨン能力です。今の時代、ただ単に知識が豊富であつたり、人間は不要です。常に他者との関係では、文科省による「定員に対する合格者数の厳格化」の指導のために、どの大学においても例年以上に不合格者を多く出す結果となりました。

	6月9日(木) 参加者
47名で愛知大学と中京大	47名で愛知大学と中京大
後 加茂高出身で現在経営学部4年生の	後 加茂高出身で現在経営学部4年生の
学生からリアルな話を聞くことができ、	学生からリアルな話を聞くことができ、
進路選びの参考にとてもなりました。	進路選びの参考にとてもなりました。
中京大学では、大学での過ごし方、勉	中京大学では、大学での過ごし方、勉
強に取り組む姿勢の話しが印象的でした。	強に取り組む姿勢の話しが印象的でした。
実際に行ってみると、大学の雰囲	実際に行ってみると、大学の雰囲
気や環境などが分かって、保護者同士	気や環境などが分かって、保護者同士
で子どもの情報交換もでき有意味な時間	で子どもの情報交換もでき有意味な時間
を過ごすことができました。参加してくれ	を過ごすことができました。参加してくれ
た多くの生徒が、放課後自習室を活用してくれることを願つ	た多くの生徒が、放課後自習室を活用してくれることを願つ
ています。また、7月と11月の土曜日にも土曜講座（補習）を開講します。（講座の開催日を	ています。また、7月と11月の土曜日にも土曜講座（補習）を開講します。（講座の開催日を
つつ同時に、常に自己発信ができ	つつ同時に、常に自己発信ができ
策が見つけられるような生徒を育んでいきたいと思います。そ	策が見つけられるような生徒を育んでいきたいと思います。そ
して10年後、20年後に社会の一員としてその中核となってくれ	して10年後、20年後に社会の一員としてその中核となってくれ
ることを願っています。	ることを願っています。

2018年度入試合格者数一覧表	
	合格者数
国公立四大	56(4)
私立四大	477(16)
公立短大	9(0)
私立短大	6(0)
文科省管轄外学校	1(1)
医療系専門学校	18(2)
その他の専門学校	26(0)

( ) 内は内数で過年度生数

私立大学側も次年度入試の対応に苦慮しているようです。

以上の状況を踏まえ今年度は昨年度以上に各自が希望する進路の実現に向けて、邁進いたしました。そのために、設備の改善を設置しました。部活動を引退した多くの生徒が、放課後自習室を活用してくれることを願っています。また、7月と11月の土曜日にも土曜講座（補習）を開講します。（講座の開催日を

つづつ同時に、常に自己発信ができ策が見つけられるような生徒を育んでいきたいと思います。そして10年後、20年後に社会の一員としてその中核となってくれることを願っています。



## 編集後記

5月に行われた球技大会金門口。私が取材で学校に到着した時にはもう、熟戦は始まっていました。高校生、流石に技術も高く、真剣勝負の手も思わず止まってしまうくらいでした。田舎を組んで気合を入れる姿、応援をする姿、全てが全力でした。なんとかそんな姿をパツチリ収めたいと私の方も気合いで撮影することができました。今回の加茂高だよりが入るのでした。今回の加茂高だよりの写真は、先生方と私と同じ思いで撮影された広報委員の皆様方のベストショットです。子ども達の一生懸命な思いが伝えられる嬉しいです。

最後になりましたが、今回の発行に際し多くの方々の御協力をいただき誠にありがとうございました。

(2年生 生産管理 水谷敬太)

## 大学見学